

## 検査Ⅱ 美 術

(解答上の注意) 解答は、すべて解答用紙に記入すること。

1 次の文章は、鎌倉時代の美術に関する説明である。次の各問いに答えなさい。

鎌倉時代の写実的な美術の表現は、絵画や彫刻に見ることができる。[ A ] 絵巻は、三条殿に攻め込んだ武者や燃え盛る炎を迫真的に描いている。金沢貞顕像は、顔の表情に重点がおかれ、個性がよく捉えられている。

彫刻では、平重衡の南都(現在の奈良)焼き討ちで焼失した大寺院の復興に取り組んだ a 慶派 と呼ばれる仏師たちが活躍し、特に [ B ] は新しい仏像をつくるのに指導的な役割を果たした。[ B ] たちは兵火をまぬがれた [ C ] 彫刻を研究し、新たな時代の精神を盛り込んだ、剛健で写実的な仏像を生み出した。b 無著立像 は、5世紀のインドの僧無著を想像した作品だが、表情や衣服のひだは写実的に表現されている。また、金剛力士立像の筋肉の盛り上がりは、力が内側からあふれ出るような表現となっている。

建築では、前時代からの和様建築のほかに、新たに大陸から大仏様( [ D ] )と、禅宗様( [ E ] )という二つの様式が伝えられた。東大寺南大門は大仏様の代表的な建築で、土台から軒桁まで通した太い通し柱、柱上で深い軒を支える肘木(横木)、柱と柱をつなぐために縦横に通された貫など、飾りが少なく雄大なつくりである。円覚寺舍利殿は禅宗様の建築で、建物の高さに比べて柱などの部材が細く、軒を大きく反らせた屋根の形などの整然とした美しさに特徴がある。

< 画像群 >

画像 1

画像 2

「弥勒菩薩立像」

(1) < 画像群 >の画像 1は、文中の [ A ] 絵巻である。[ A ] にあてはまる作品名を答えなさい。

(2) < 画像群 >の画像 2は、文中の下線部 a 慶派 の作品である。この作者名を、漢

## 検査Ⅱ 美 術

字で答えなさい。

(3) 文中の下線部b 無著立像 は、 の作品である。 にあてはまる人物名を、漢字で答えなさい。

(4) 文中の  にあてはまることばを、以下の< 語群 1 >から選び、記号で答えなさい。

< 語群 1 >

          

(5) 文中の  、 に、大仏様、禅宗様の別の言われ方を、以下の< 語群 2 >から選び、記号で答えなさい。

< 語群 2 >

          

2 下の①～⑥の作品について、次の各問いに答えなさい。

①

②

③

④

⑤

⑥

## 検査Ⅱ 美 術

- (1) ①の作品の作者名を、次の〈語群 1〉の(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

〈語群 1〉

(ア) ピエール・ボナール	(イ) ポール・ゴーギャン
(ウ) オディロン・ルドン	(エ) フランツ・マルク

- (2) ②の作品に見られる、輪郭を線ではなく色や明暗の微妙な変化で描く技法を何というか名称を答えなさい。
- (3) ③の作品が含まれる芸術様式を、次の〈語群 2〉(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

〈語群 2〉

(ア) ロマネスク	(イ) マニエリスム	(ウ) バロック	(エ) ロココ
-----------	------------	----------	---------

- (4) ④、⑤、⑥の作品に用いられている版画の技法をそれぞれ答えなさい。
- (5) ②、③、⑤の作品を、実寸の大きさ(面積)の小さい方から並び変え、番号で答えなさい。
- (6) ⑥の作品のように、上半身を大きく描いた表現法を何というか答えなさい。

3 次の文章は、デザイン史に関するものである。次の各問いに答えなさい。

1760～1830年代のイギリスに始まったいわゆる産業革命は、手工業を機械工業へと変換させた。1830年代後半、ミヒヤエル・トーネットは蒸気を利用して木材を曲げる技術を用いて a 椅子 をデザインした。安価で使いやすく部品を組み立ててつくる椅子は流通に向き、大量生産された。

19世紀末から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパを中心に、b アール・ヌーヴォー と呼ばれる国際的な芸術運動が起こった。しかし、この運動は実態や機能から離れた装飾に向かったため、合理性を追求するモダニズムの運動の中で衰退していった。

一方、1907年に建築家のヘルマン・ムテジウスを中心に A が結成され、芸術家と企業家の協力により良質な工業製品の生産が推進された。しかし、個性(芸術)と典型(規格)との間で様々な論争が起こるなど、デザインの方向性が揺れ動いた。

建築界では、c 近代建築の5原則を唱えたル・コルビュジエ、モダニズム建築を代表するミース・ファン・デル・ローエ、自然と建築との共生を唱えたフランク・ロイド・ライト など、近代建築に大きな影響を与えた建築家が活躍した。



## 検査Ⅱ 美 術

4 次の文章は、日本の漫画に関する説明である。次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本には、a「鳥獣人物戯画」のように、動物を擬人化した作品や、b 集中線 を描き込むことで勢いのある動きを表した物語絵など、現代の漫画にも通じる絵画表現があった。

< 画像群 >

画像1

画像2  
「絵本武蔵鑑」

- ① < 画像群 >の画像1は、下線部a「鳥獣人物戯画」と同じ12世紀頃に描かれた絵巻である。この作品名を答えなさい。
- ② < 画像群 >の画像2は、江戸時代に描かれた下線部b 集中線 を描き込んだ作品の一つである。この作者名を、以下の< 語群 1 >から選び、記号で答えなさい。

< 語群 1 >

(ア) 葛飾北斎      (イ) 歌川国芳      (ウ) 喜多川歌麿

- (2) 戦後の映画では黒澤明の作品が世界的に高い評価を得ており、A は「新宝島」で漫画に映画的な手法を取り入れるなど新しい表現方法を確立した。  
本文中の A の作者名を、漢字で答えなさい。

- (3) 今日、日本の漫画は世界中で翻訳されており、藤子・F・不二雄、鳥山明、c 荒木飛呂彦、岸本斉史らが広い知名度を獲得している。  
下線部c 荒木飛呂彦 の作品を、以下の< 語群 2 >から選び、記号で答えなさい。

< 語群 2 >

(ア) 夢幻紳士      (イ) 寄生獣      (ウ) 武装ポーカー

## 検査Ⅱ 美 術

- 5 下の画像1、画像2について、それぞれ作者名、作品名を明示して、作者について100字程度で説明しなさい。

画像1

画像2